

食物栄養学科

教育目的・目標

- 1 広い教養を身につけ、自立・自律した生活者としての行動規範を身につける。
- 2 豊かな人間性と感性をもち、食に係わる基本的な知識・技術・方法を身につける。
- 3 人間尊重の精神と、食に係わる専門的な知識・技術・方法を身につける。
- 4 倫理性をもった栄養士として、食や福祉に係わる広い分野で地域や社会に貢献できる。

学習成果

- 1 自己および他者を理解でき、自立・自律した生活の知識・技術を身につけている。
- 2 豊かな人間性と感性をもち、食に係わる基本的な知識・技術・方法を身につけている。
- 3 人間尊重の精神と、食に係わる専門的な知識・技術・方法を身につけている。
- 4 倫理性をもった栄養士として、地域や社会の福祉に貢献できる能力を身につけている。

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与方針)

学科の教育目的・目標に鑑み、本学科所定の単位を修得し、次の成果が得られた学生に卒業を認定し、短期大学士(食物栄養学)の学位を授与する。

- 1 自己および他者を理解し、自立・自律した生活者となることができる。
- 2 豊かな人間性と感性をもち、食に係わる基本的な知識・技術・方法が身についている。
- 3 人間尊重の精神をもち、食に係わる専門的な知識・技術・方法を身につけ、地域に貢献できる基礎ができている。
- 4 栄養士として、食を通して健康や福祉の広い分野で貢献できる能力が身についている。

成績評価の基準は、次のとおりである。

評価	S	A	B	C	D
評価の基準	完全でないしほぼ完全に到達目標を達成している	若干不十分な点は認められるものの、到達目標を達成している	不十分な点は認められるものの、到達目標を達成している	到達目標の最低限を達成している	到達目標を達成していない
100点法	100点～90点	89点～80点	79点～70点	69点～60点	59点以下

取得できる資格の取得要件は、次のとおりである。

- 1 栄養士を取得するには、卒業要件を満たし、その資格に必要な専門教育科目を履修し、単位を修得する。
- 2 その他の取得できる資格を取得するには、卒業要件を満たし、その資格に必要な専門教育科目と指定された科目を履修し、単位を修得して資格認定試験受験資格を得る。そのうえで認定試験を受験し、合格することで資格が取得できる。

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

- 1 基礎教育科目は、広い教養を身につけ人間と生活を理解するための科目で編成し、建学の精神を学ぶための科目とキャリアデザインを必修とする。
- 2 専門教育科目は、栄養士資格を取得するための指定科目及び食と生活を豊かに実践するための科目で編成する。
- 3 栄養士以外の資格取得では、その資格を取得するために必要な専門科目(選択)で編成する。
- 4 学生が主体的・能動的・協同的に学修に取り組むことができるように、シラバスにおいて授業内・外の学修の明示をするとともに、学習内容の理解を深めるための学生と教員相互のチェックを積極的に行い、学びを促進する。

アドミッション・ポリシー(入学者受け入れの方針)

高等教育に備える基礎学力を身につけ、食に係わる学習意欲が旺盛で、将来、社会で活躍することを希望する学生を幅広く受け入れる。このため、次の点を重視する。

- 1 食を通じた健康と福祉に興味・関心をもつ人
- 2 基本的なコミュニケーション能力をもつ人
- 3 食の専門職としての知識・技術を学ぶために必要な基本的能力(国語・英語力など)をもつ人
- 4 地域の健康や福祉の向上を図るために必要な基礎的知識(家庭・情報・理科の教科など)をもつ人